
2014年3月期 第2四半期 決算説明会

2013年11月26日

株式会社 **クロスキャット**

Cross Computer Application Technology

決算の概要



2013年3月期 第2四半期決算の概要

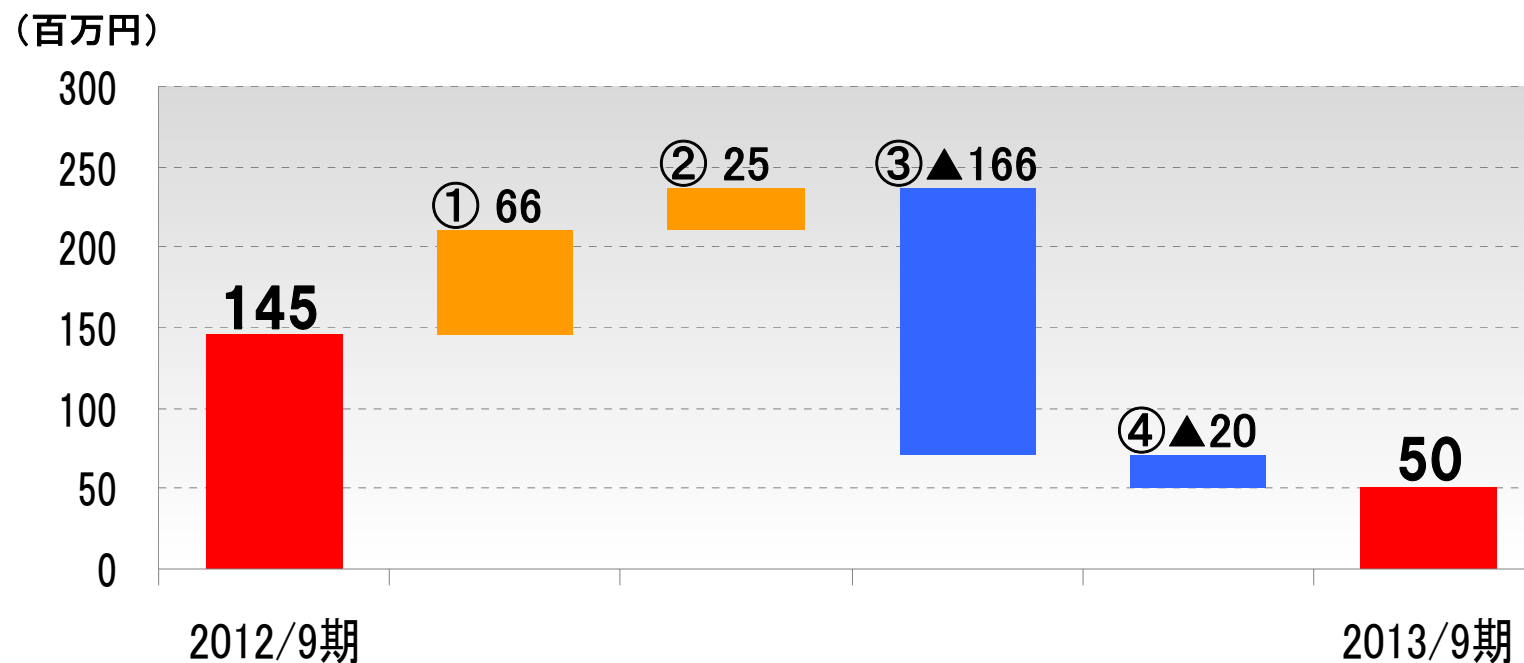
百万円、%

	2012年9月期		2013年9月期					
	実績		期初予想		実績			
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比	前期比	予想比
売上高	3,527	100.0	3,700	100.0	4,009	100.0	13.7	8.36
売上総利益	626	17.8	644	17.4	551	13.7	▲12.0	▲14.4
販管費	480	13.6	534	14.4	500	12.5	4.1	▲6.3
営業利益	145	4.1	110	3.0	50	1.3	▲65.0	▲53.7
経常利益	150	4.3	110	3.0	67	1.7	▲55.3	▲39.0
四半期純利益	77	2.2	60	1.6	33	0.8	▲56.8	▲44.0

9月5日 業績修正

- ・売上は、クレジット、銀行、官公庁等で期初予想をオーバー
- ・利益は、赤字プロジェクトにより期初予想から大幅ダウン

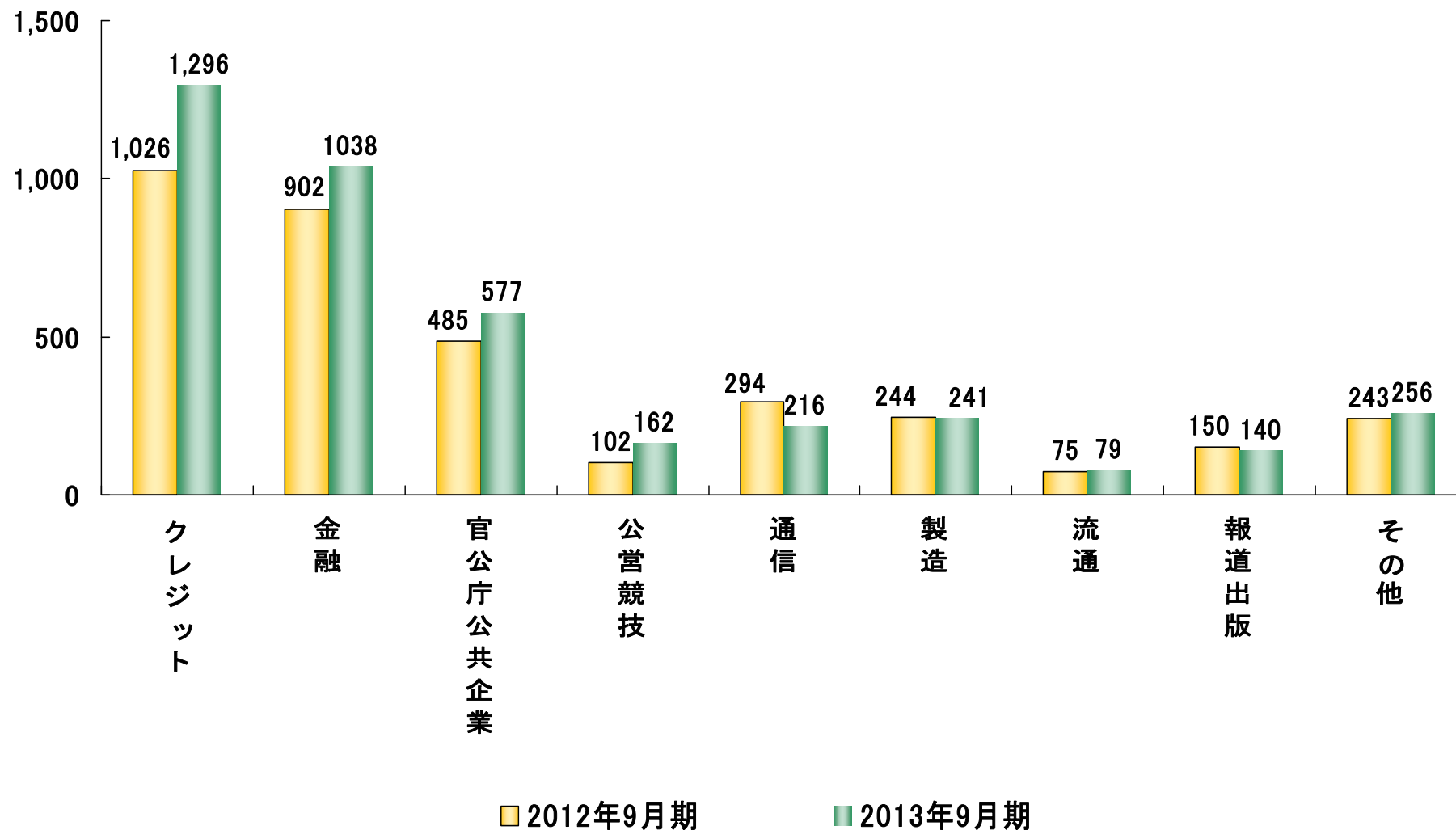
営業利益の増減要因分析(対前年同期比)



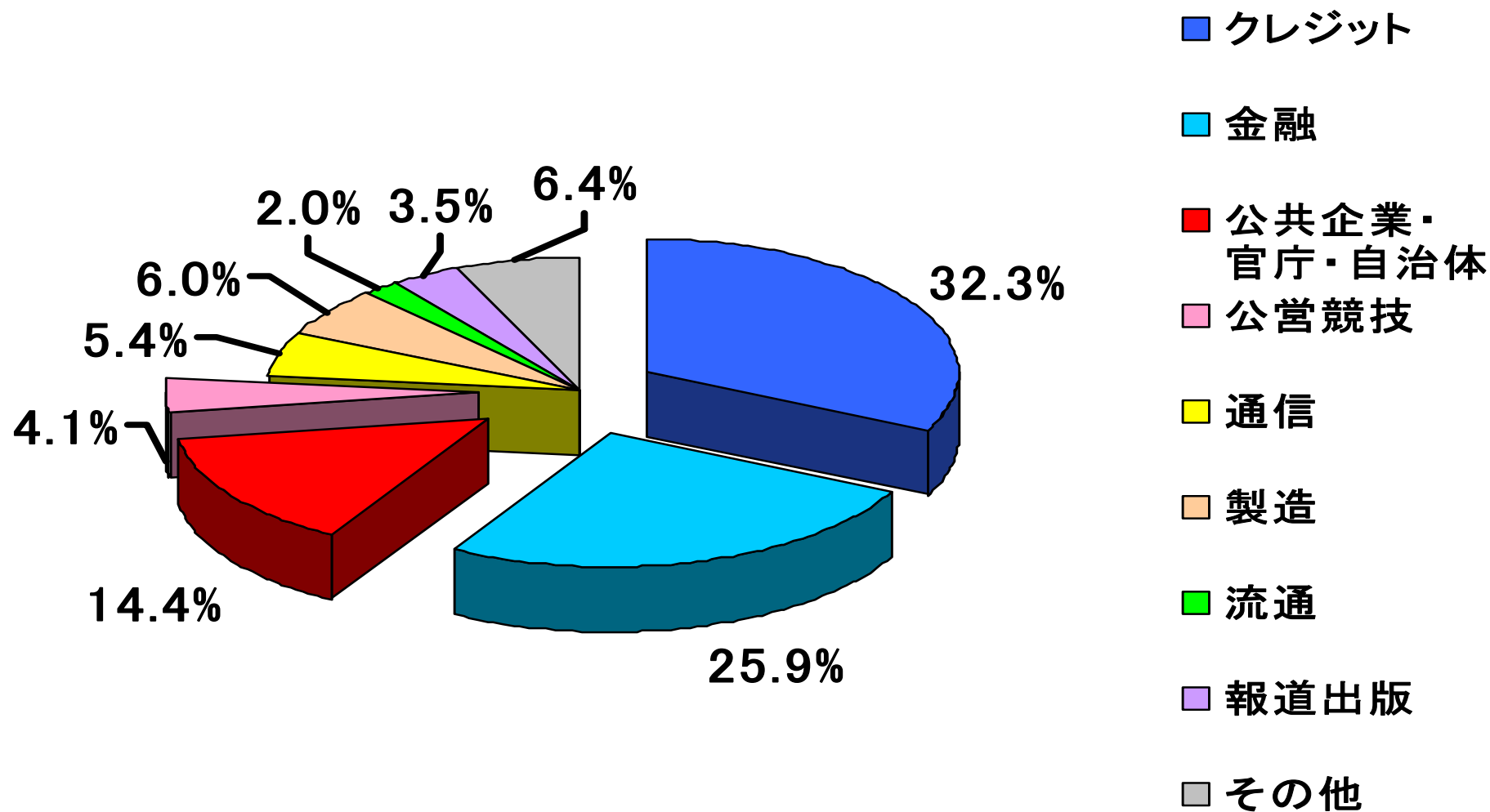
- ①増収による粗利の増加 66百万円
- ②受注損失引当金の2013年3月期と9月期の相殺 25百万円
- ③赤字プロジェクトによる粗利の減少 ▲166百万円
- ④販管費の増加 ▲20百万円 (研究開発費、教育研修費、40周年記念事業費等)

業種別売上高

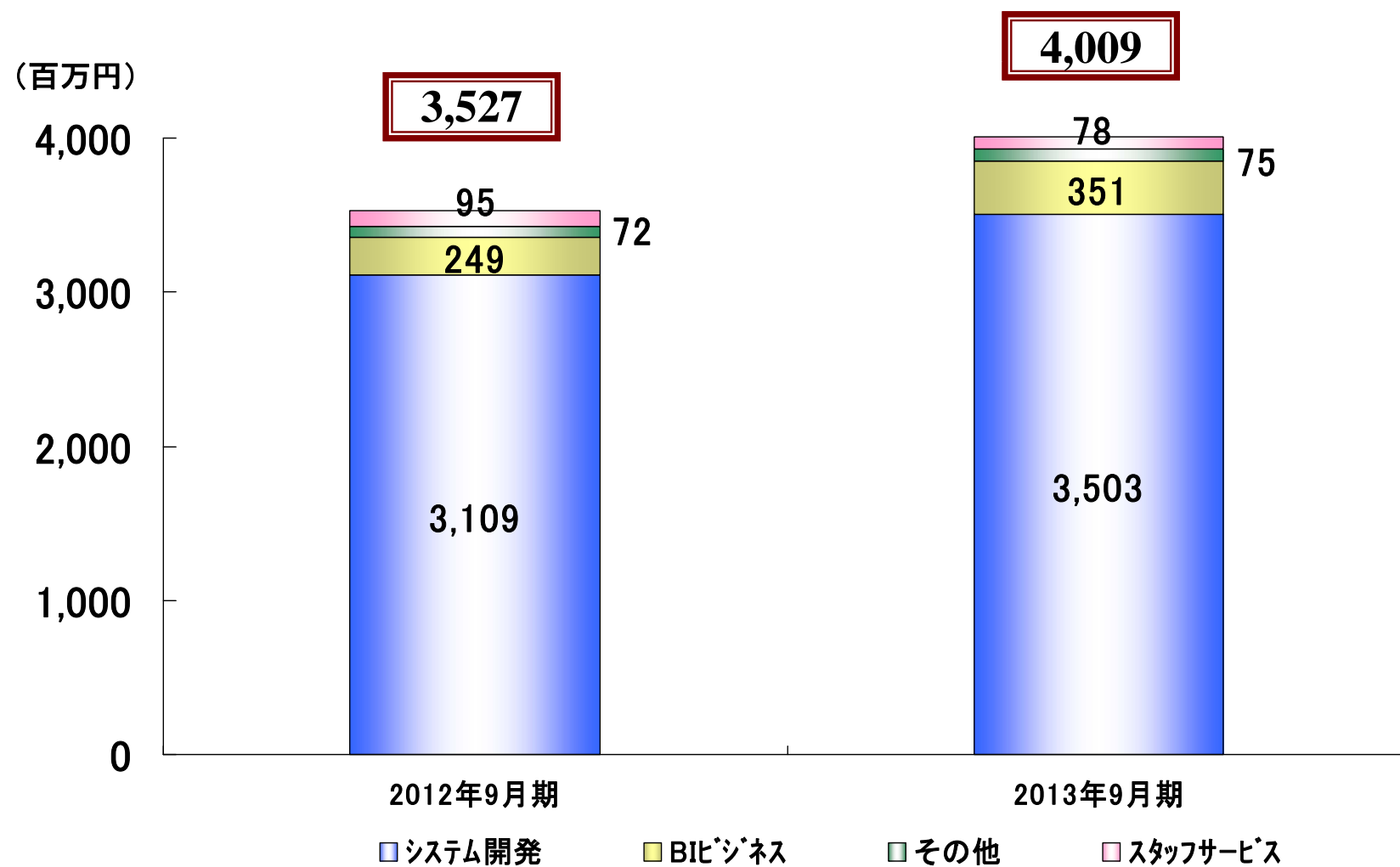
(百万円)



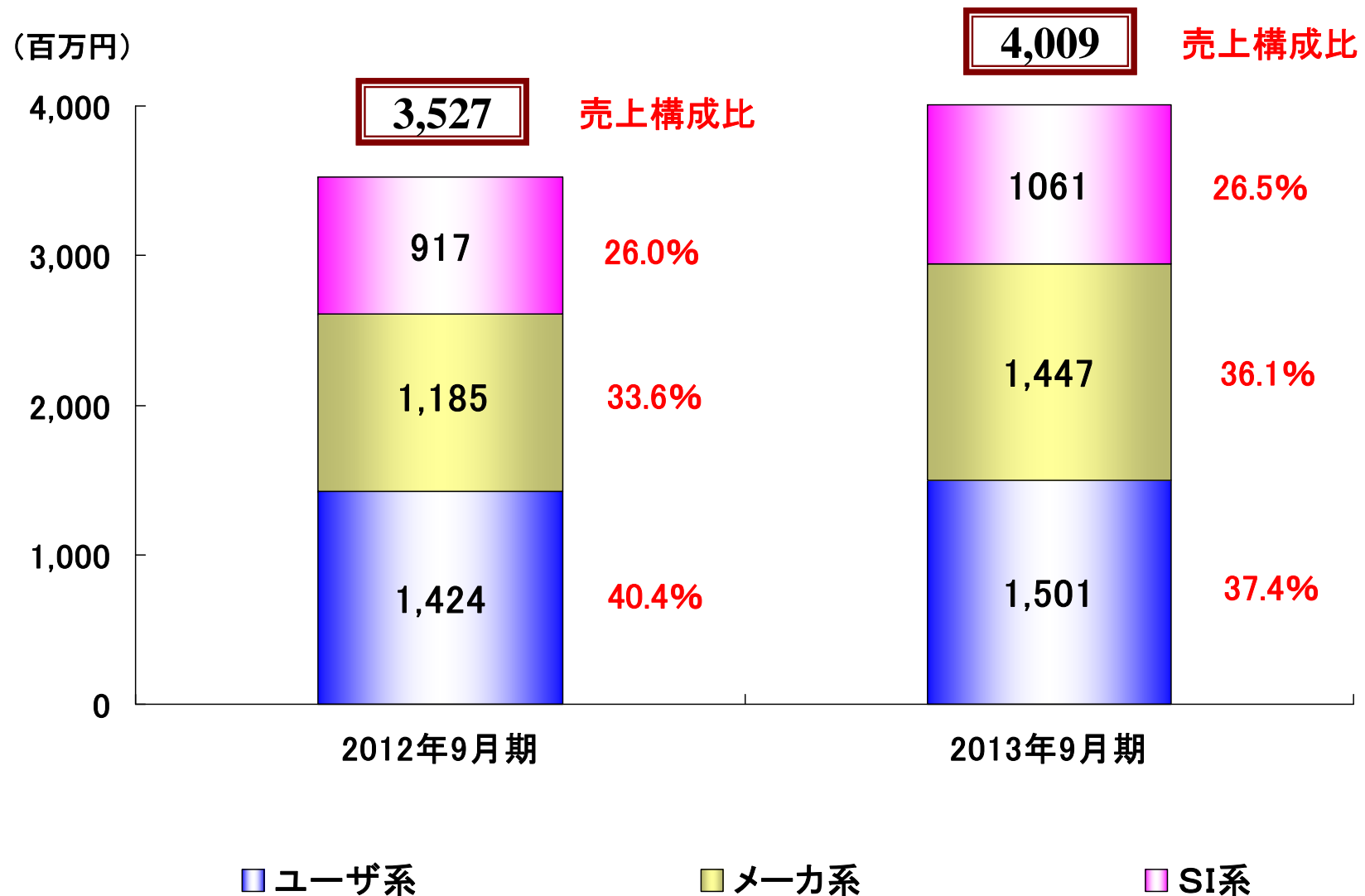
業種別売上高 構成比



事業別売上高



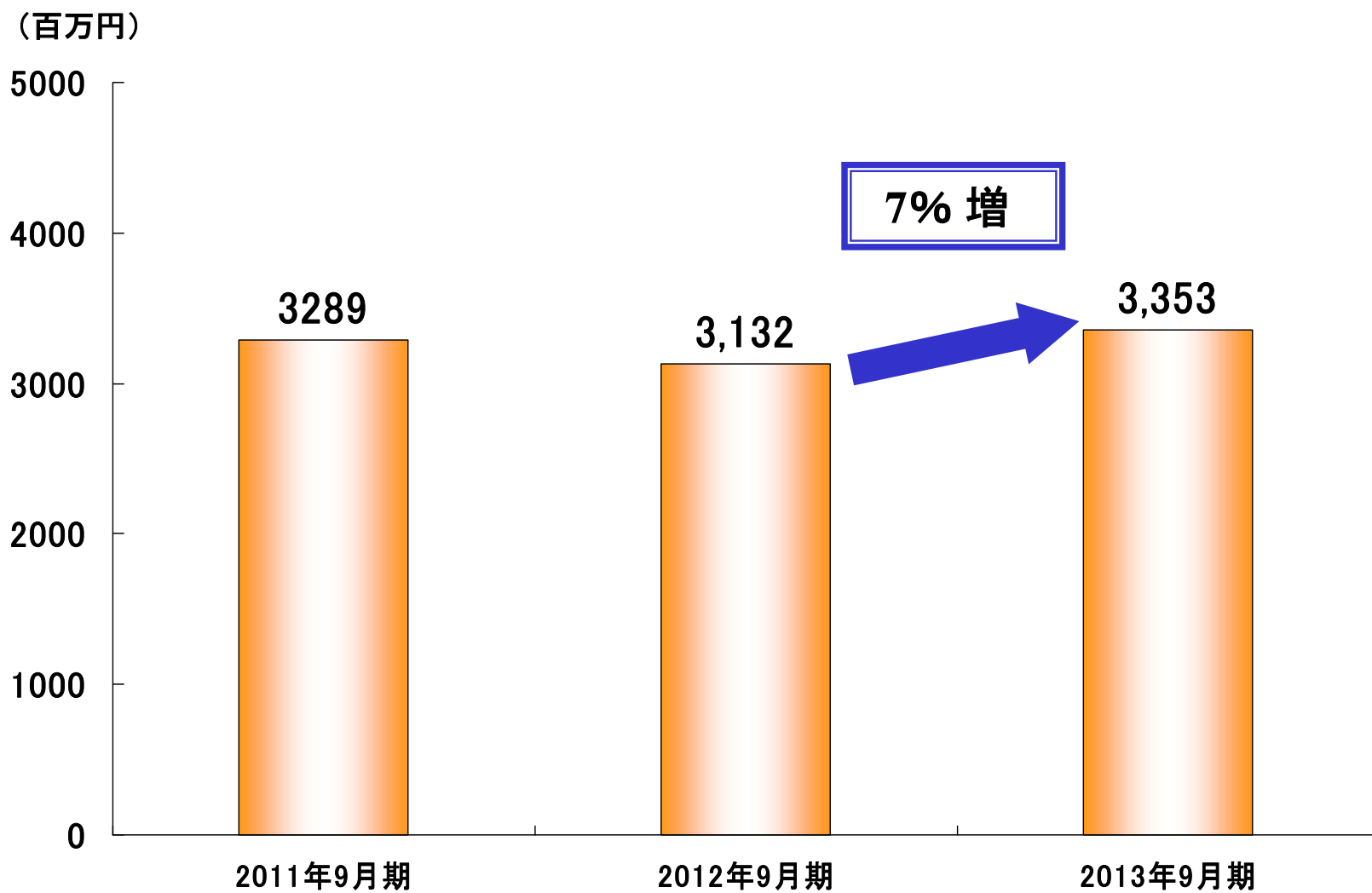
契約先別売上高



2014年3月期の見通し



受注残

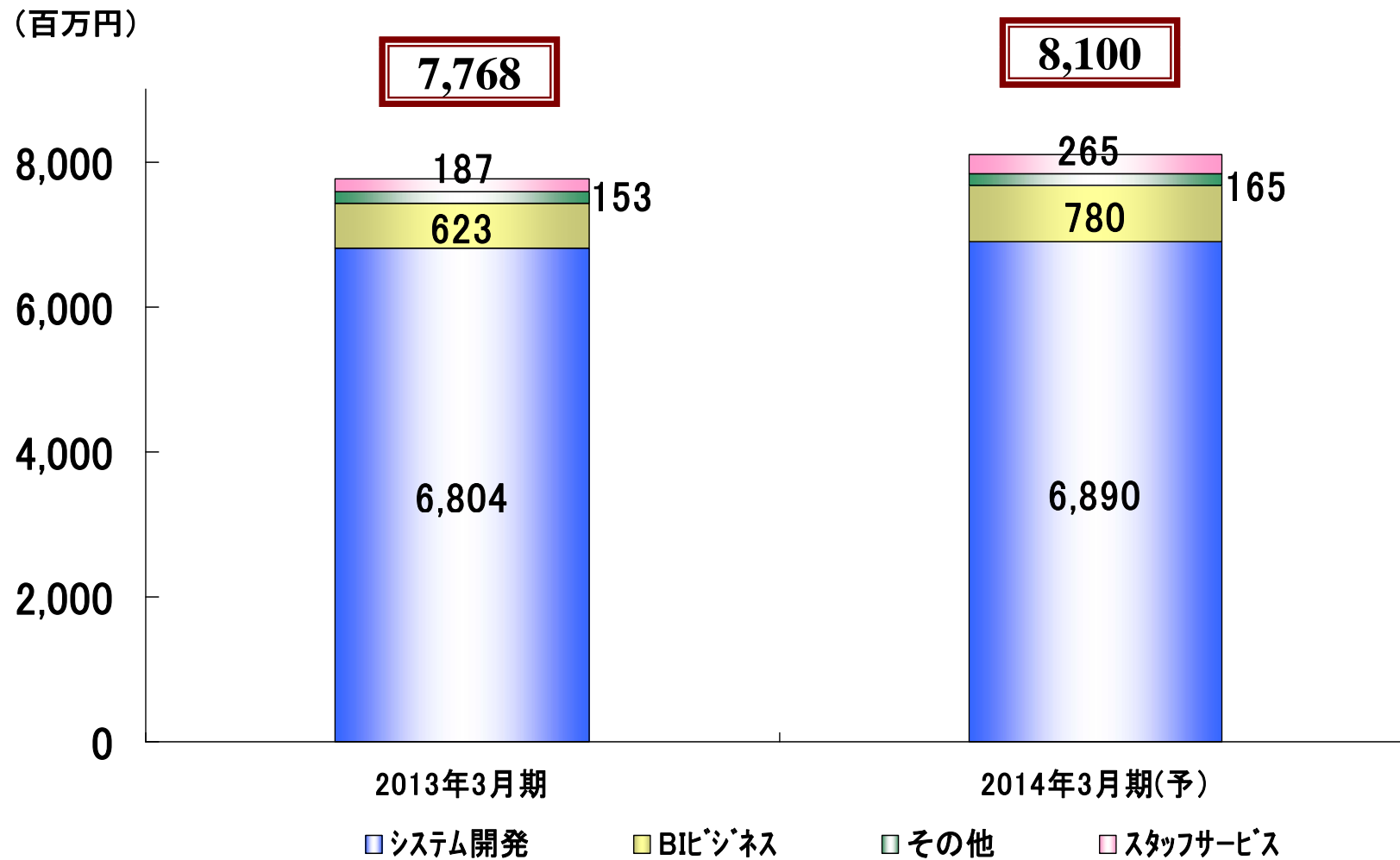


2014年3月期決算予想の概要

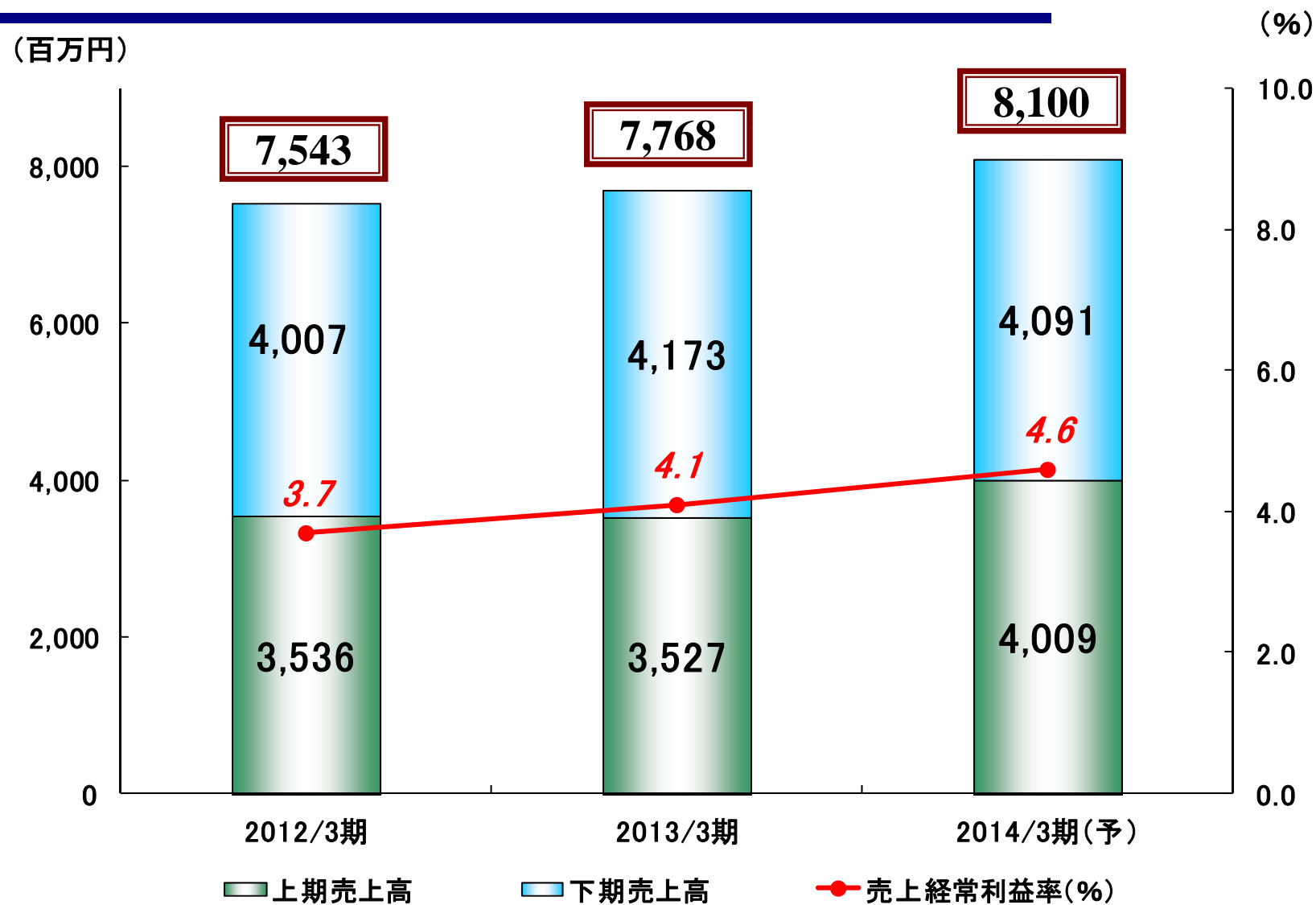
(単位:百万円、%)

	2013年3月期		2014年3月期 (予)		
	金額	対売上比	金額	対売上比	増減比
売上高	7,768	100.0	8,100	100.0	4.3
売上総利益	1,269	16.3	1,423	17.6	12.1
販売管理費	961	12.4	1,053	13.0	9.6
営業利益	308	4.0	370	4.6	20.1
経常利益	315	4.1	370	4.6	17.4
当期純利益	184	2.4	200	2.5	8.6

事業別売上高(通期予想)



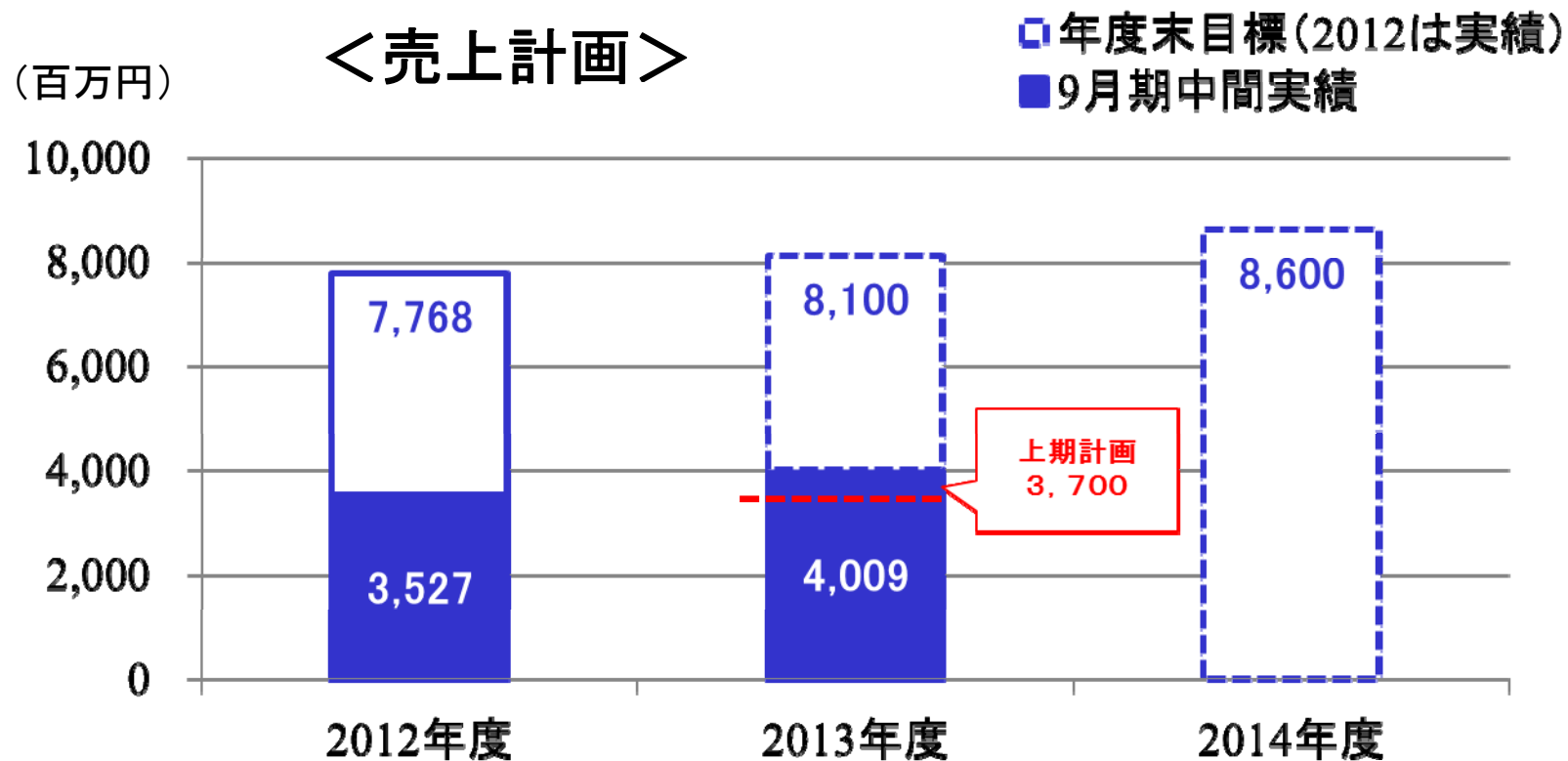
売上高、経常利益率の推移(通期予想)



中期経営計画2年目にあたり

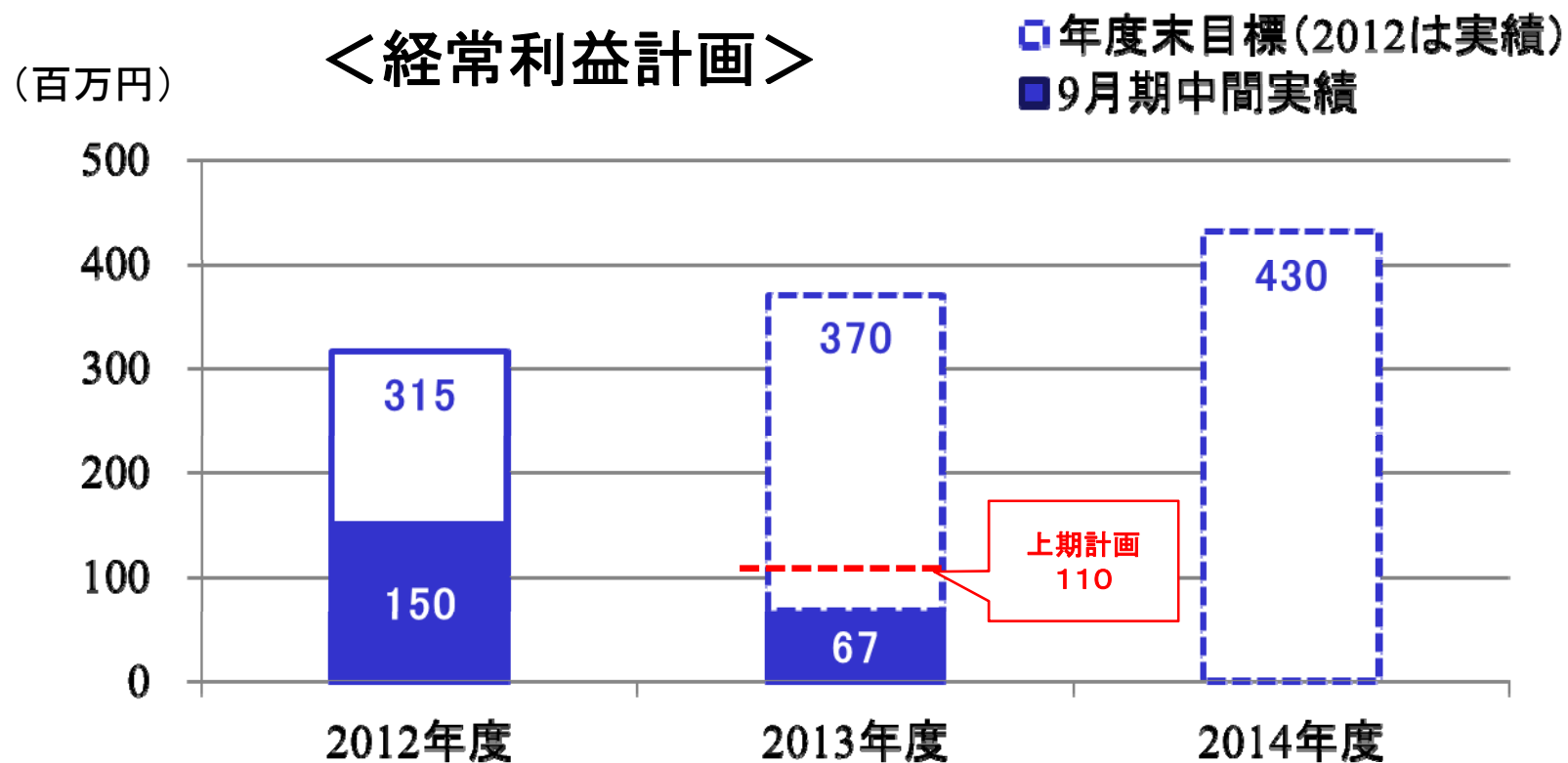


売上計画の達成状況



上期売上は堅調に伸長

経常利益計画の達成状況



前年同期より減益

強化施策・1

収益性向上のためには
更なる管理強化が急務！

①収益管理の強化

②プロジェクト監視の強化

① 収益管理の強化

- 営業責任と製造責任の分担明確化
- プロジェクト予算制の強化
- 仕掛回収の早期化

② プロジェクト監視の強化

- PMO体制の強化
- プロジェクト管理システムの拡充

強化施策・2

健全な事業推進には、
社員一人ひとりのビジネスセンスの研鑽と
円滑な社内コミュニケーションが不可欠！

①ビジネスセンスアップ

②コミュニケーション力強化

① 社員向け定期講演会「ビジネス塾」の開催

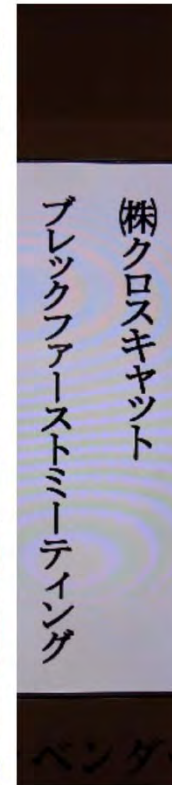
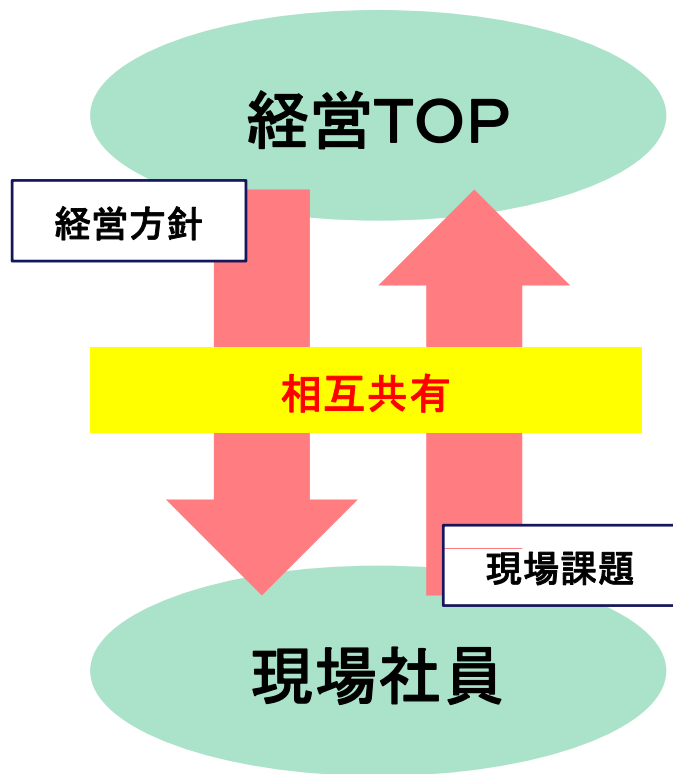
多彩な内容で社員の知的好奇心を刺激！

	区分	講演テーマ
第1回	マネジメント系	「実践的プロジェクト管理のコツ」～契約の重要性～
第2回	ビジネス系	「受託開発に頼らないビジネスモデル」
第3回	テクニカル系	「原理原則重視の効率的な大規模開発手法」
第4回	マインド系	「ビジネスシーンで役立つ意識改革の要点」
第5回	デザイン系	「正しいUI/UXの実現」～スマートデバイス対応～

講演会風景

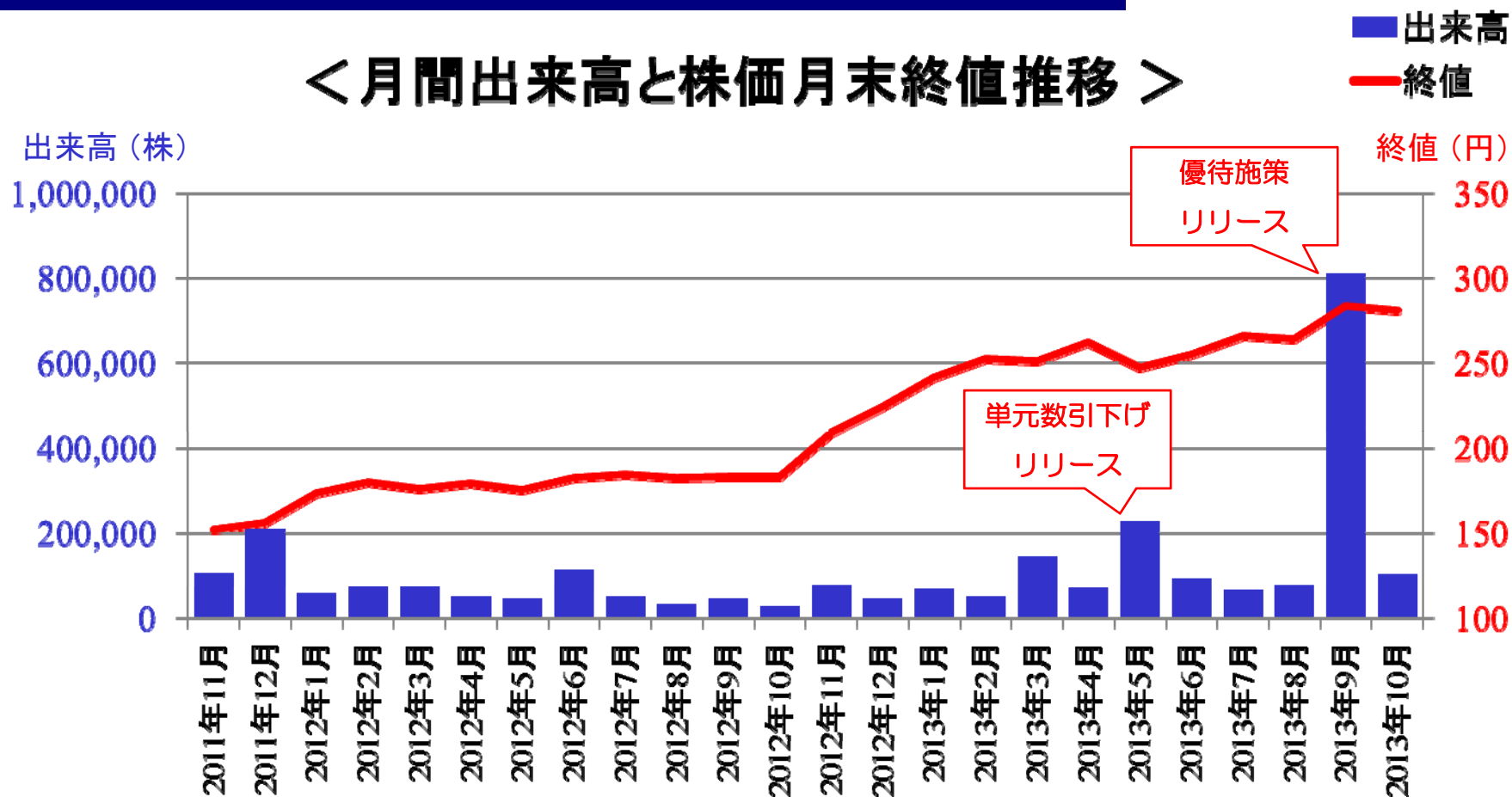


② 経営TOPと社員とのブレイクファーストミーティング



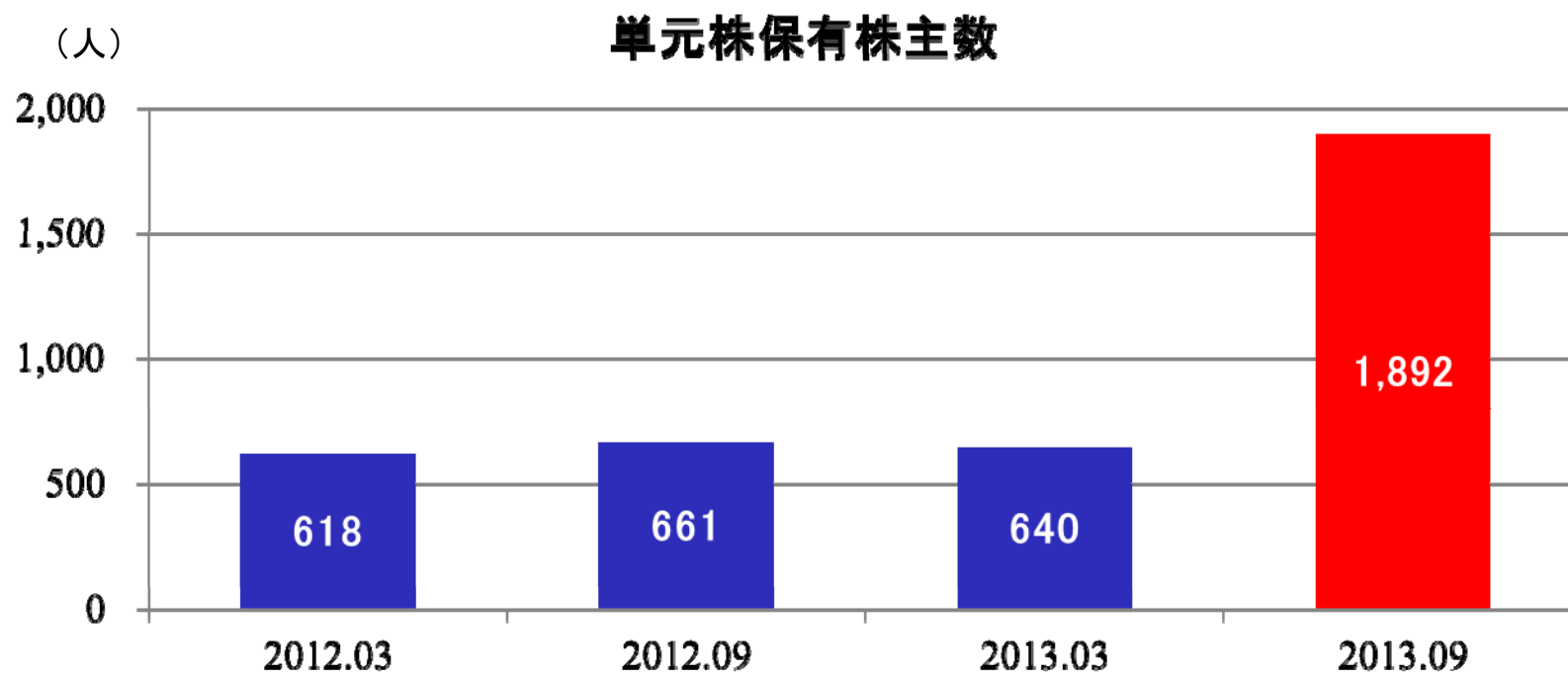
株価推移

< 月間出来高と株価月末終値推移 >



- 単元株式数の単位引き下げ(2013年5月リリース)
- 株主優待施策の拡充(2013年9月リリース)

株主数推移



■ 単元株式単位変更により株主数増加

今後の事業戦略のポイント



ソリューション積極販売

- 金融**
 - ・営業店端末
 - ・CAFIS
 - ・営業支援システム
 - ・保険代理店システム
- クレジット**
 - ・加盟店管理
 - ・国際ブランド
 - ・会員与信管理
- 公共**
 - ・トータリゼータシステム
 - ・法務省
 - ・国税庁
- 通信**
 - ・キャリア顧客対応システム
 - ・移動体通信デジタル交換システム
- 製造・流通**
 - ・トップ向け経営情報
 - ・販売情報
 - ・顧客/マーケティング

システムソリューション

- システム開発** ★企業の事業戦略に合致した高水準・細やかなシステムサービス
- IT基盤構築・運用** ★先端アーキテクチャをマルチベンダ環境で実装
DB・ミドルウェア・運用・データ統合

コンサルティング

- BIビジネス** ★企業を競争優位に導く迅速/的確な意思決定や戦略立案をサポート

ソリューションパッケージ

- 国際ブランドソリューション
CC-Quattro
- クラウド 予算管理ソリューション **CC-Budget Runner** SaaS型勤怠管理システム **CC-BizMate**
- 法人メーカーの決定版
共有@メール

構想・開発
↑
運用・保守

業務ノウハウ
↓
業種ノウハウ

CC-Quattroについて



- クレジットシステム／国際ブランドカード提携業務に特化したソリューションパッケージ
- VISA®・MasterCard®の定期エンハンスに即応
- 保守サービス付ソフトウェア使用权許諾スキーム

CC-BizMateについて



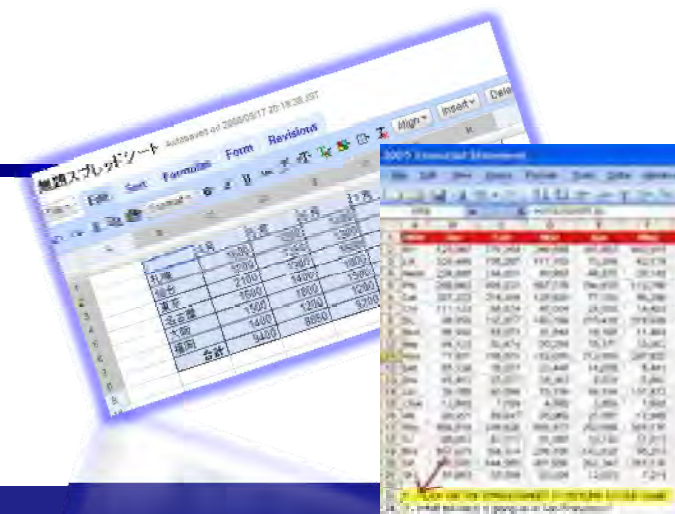
- クラウド型の勤怠管理ソリューション
- 作業原価管理、過重労働抑制、残業代削減に最適
- 承認ワークフローに柔軟に対応
- 携帯・スマホ対応、安否確認機能など、高い利便性
- 関連ソリューション連携やOEM供給で他社とジョイント

CC-Budget Runnerについて

予算管理ソリューション

CC-Budget Runner

シーシーバジェットランナー



- 中堅企業向け予算計画／予算管理ソリューション
- 科目/部門/期間等、豊富な展開機能により簡便な予算立案実現
- オープンソースで短期間・低価格でシステム構築可能
- 当社運営のクラウドサービスを提供

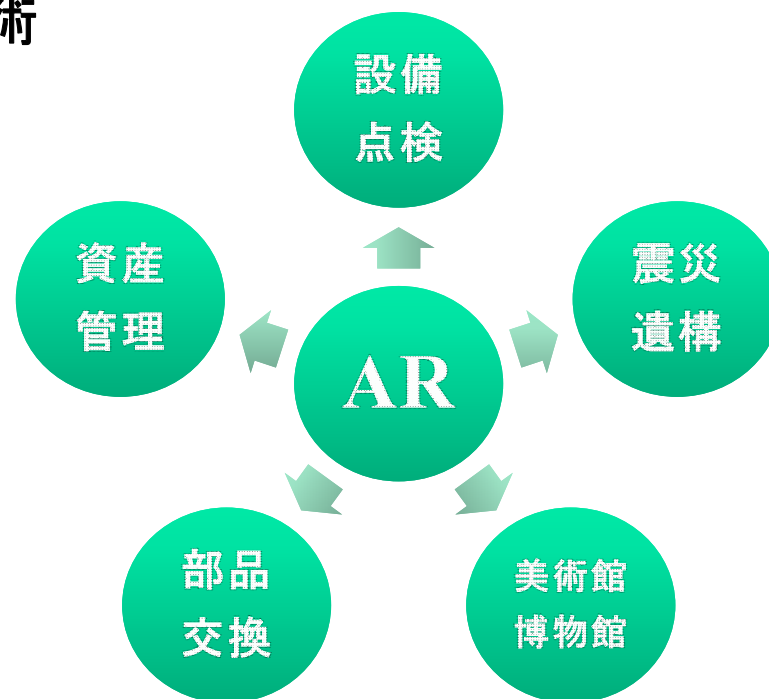
次なるソリューション開発に向けて

AR(拡張現実)技術への取り組み

Augmented Reality とは？

ICTを利用して、**現実の風景にデジタル情報を重ねて表示**させ、人間の感覚を拡大・強化させる技術

様々な業種で
利用シーンは
無限大！



テクノロジーとソリューションの融和



クロスキャットブランドの向上
お客様層の拡大
お客様数の増加
お客様、株主様、社員の満足度向上

新技術分野への挑戦

ソリューションの充実化

*** 本資料についてのご注意**

本資料は、当社の業績および今後の業績見通し、経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料に掲載されている将来予想に関する事項は、現時点における情報に基づき当社が判断したものであり、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における状況変化等により変動することがあります。

なお、いかなる目的であれ、本資料を無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。